

出版のご案内

2021年
6月25日
刊行!

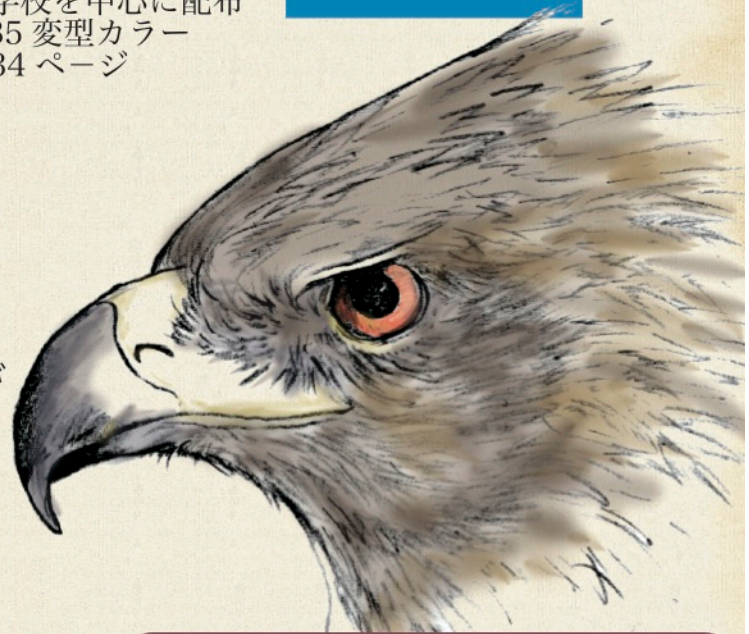
イヌワシの生態研究と保護に生涯を捧げた研究者
故 立花繁信氏（元小学校教諭）を記念して

イヌワシの 棲む山

【発行】南三陸ネイチャー
センター友の会
【非売品】南三陸地域の小中
学校を中心に配布
【体裁】B5変型カラー
34ページ



9歳の少年タックくんは
じいちゃんに連れられて
かつてイヌワシが棲息していた山に登る。
「ここ、イヌワシがいる山だよな？
きょう、見られるかな？」
「見られっと良いけどな。
じいちゃんもずっと見てねえんだ。山のように
昔とすっかり変わってしまったからな」
「変わった？どんなふうにな？」
昔話を聞くうちに、
タックくんは不思議な体験をする…



移り変わってきた南三陸地域の行政区の変遷（地図）、イヌワシ
関連年表、現在の南三陸の林業、立花繁信先生についてなど、
地域学習に役立つ関連資料多数。

「イヌワシの棲む山」製作委員会

企画：佐藤太一（株式会社佐久・南三陸森林管理協議会）
文：鈴木卓也（南三陸ネイチャーセンター友の会）
作画：西澤真樹子（NPO 法人大阪自然史センター）
編集：水谷典雄（Office WORDS）

協力：南三陸町・南三陸町教育委員会

本事業は、パタゴニア環境助成金プログラムの助成を受けています。

■南三陸ネイチャーセンター友の会とは？

2011年3月11日の東日本大震災で被災し、施設及び機能の大部分
が失われた南三陸自然環境活用センター（通称：南三陸ネイチャー
センター）の再興を支援するため、2012年に設立されました。
メンバーは南三陸の自然を知るための調査活動（野鳥観察、地質調査、
植生調査など）を実施。また、地域の文化と自然を学び合う南三陸
自然史講座や、子どもたちへのワークショッププログラムを通じて、
南三陸の自然環境への理解促進に努めています。
こうした活動を通じ、持続可能な社会形成に寄与することを目指し
ます。活動の趣旨に賛同する方は、どなたでも入会できます。
詳しくは公式ホームページ <https://m-inuwashi.jp> をご覧ください。

○南三陸地域の小中学校、図書館を始めとする公共施設を中心に配布します。
特に入手をご希望の方は、友の会までお問い合わせください。

絵本 イヌワシの棲む山



南三陸ネイチャーセンター友の会：電話・FAX 0226-46-2037

info@m-inuwashi.jp